

ふるさと出雲の伝統を受け継ぐ

新たに「島根県ふるさと伝統工芸品」に指定されました



スサノオ和紙

みつまた

スサノオ和紙は、三椏とトロアオイのみを原料として製造する手すき和紙で、主に便箋や封筒、はがき、名刺などに用いられています。

じょうき・鯛車

じょうき・鯛車は、船や鯛の形をした車輪付きの玩具で、かつては大社地区において盆の精霊送りの行事に、子どもたちが川に流す代わりに道で引いて歩きました。

島根県では、「島根県ふるさと伝統工芸品」を指定し、その振興を図っています。このたび、スサノオ和紙（製造者／佐田町 荒木宏文さん）と、鯛車（製造者／大社町 高橋日出美さん）が新たに指定を受けました。（高橋さんは大社の祝^{たいぐるま}、じょうきの製造者としても指定を受けています。）

出雲市では、今回の指定を含め、14の工芸品が指定を受けています。

今後も、市では市民一人ひとりがふるさと出雲の工芸品に親しみ、市内外に発信し、伝統を引き継いでいく取り組みを進めていきます。

出雲市の島根県ふるさと伝統工芸品

- | | | |
|---|------------------|-------------------|
| 漆器 八雲塗 | 陶器 萬祥山焼 | 金工品 高橋鍛冶製品 |
| 木竹品 福こづち ケヤキ挽物細工 組子細工 | 出雲一刀彫 木地人形 出雲獅子頭 | |
| 織維 筒描藍染 | 和紙 スサノオ和紙 | 面 福神面 |
| 人形玩具 じょうき・鯛車 大社の祝 ^{たいぐるま} | | |